

ひるこう

タイムズ



第 217 号 R3. 12. 25

毎月 25 日発行

勝山高校蒜山校地 情報・広報室
katuyama-hiruzen@pref.okayama.jp

蒜校生がりポート!

ひるこうタイムズ記者
(取材・撮影・記事執筆)

蒜山ABC部(文化部)

1年生:K.Y

2年生:T.R・M.K

3年生:M.M・K.H

H.A

※ ●は生徒、●は教員担当の記事

行事予定

12月

24日(金) 終業式

27日(月) 高校生探究フォーラム
(ピュアリティまきび)

1月

11日(火) 始業式・課題考査

12日(水) 課題考査

15日(土)~16日(日)

大学入学共通テスト

15日(土) 1・2年進研記述模試

19日(水) スクールカウンセラー来校日

29日(土) 「蒜山」成果発表会
蒜山ミライ会議

31日(月)~2月2日(水)

3年生学年末考査

※新型コロナウイルス感染症の状況により予定が急きょ変更されることがあります。

EVENT

●馬術講演会

12月17日(金) 蒜山中学校の体育館で、馬術講演会が開かれました。蒜山の誇りの一つである「馬術」の分野で活躍をしている本校地の3年原田昂治さん、杉村真輝さんによる講演会でした。

原田昂治さんは馬術競技について、自身が出場した全日本障害馬術選手権の動画を交えながら話をしてくれました。杉村真輝さんは馬術競技に深く関係する職業である装蹄師(そうていし)について話をしてくれました。大勢の前で話をし、緊張したと思いますが、二人の活躍や馬術について深く知ることができた、貴重な講演会でした。ありがとうございました。



EVENT

●うまいもん商店街

11月21日(日)、津山市ソシオ商店街・銀天街・元魚町商店街周辺で、岡山県美作県民局・特定非営利活動法人みんなの集落研究所が主催した、「第3回 県北のうまいもん大集合! うまいもん商店街!」が開催されました。

蒜山校地からは「蒜山III・うおうお班」の杉村美紗都さん、遠藤聖佳さん、宮本郁美さんの3名が参加し、オオサンショウウオの味を再現した「一口うおうおハンバーグ」を販売しました。



このイベントは、当初は8月29日(日)に実施される予定でした。レシピ開発と出店に向けて、「ひるぜんワイナリー」の杉村さんにご協力を頂き、研究成果への期待を寄せてくださった福武教育文化振興財団からも特定助成を受けて、開催に向けて準備を進めていました。しかし岡山県内の新型コロナウイルス感染拡大のため、無期限延期



と11月の開催が決定され、なんとか無事にこの日を迎えることができました。「1億年前からのタイムカプセル?」「特別天然記念物を食べてみたい!」:かつては食べられていた「オオサンショウウオ(はんぎき)」ですが、もちろん現在ではそれを食用に供することはできません。「うおうお班」メンバーはまず実際に食べたことがある地域の方々に取材を行いました。「すき焼きみたいにして食べた」「こりこりした食感」「名前の通り、山椒の風味があった」などなど...そして代用になる食材を探し、試作を繰り返した結果「うおうおハンバーグ」として味と食感を再現しました。

この「うおうおハンバーグ」がきっかけになって、世代を超えた会話が生まれれば、そこから「蒜山」に向けるまなざしも変わっていくのではないかと。私たち高校生が「自分事」として取り組むSDGsとして、このプロジェクトは企画されました。当日は、美作高校・津山東高校・津山工業高校から、生徒ボランティアスタッフも手伝ってくれました。「本当にオオサンショウウオの肉なの?」と、かなり気味悪そうな表情を浮かべられるお客さんが多かったのですが、池田校長先生による元気いっぱい呼び込みの効果は大きく、準備していた30食余りは、1時間弱で完売しました。「おいしかったですよ」との声もかけて頂き、充実したイベントになりました。次回は1月30日(日)に、湯原で行われるイベントに出店する予定です。今回お話し上がったできなかった皆様、ぜひ足をお運び頂き、再現された「特別天然記念物」の味と食感をご堪能ください!

すずしろくん日和



EVENT

●避難訓練

11月24日(水)に避難訓練が行われました。地震発生後、給湯室からの出火を想定した訓練でした。告知されていない抜き打ちでの避難訓練でしたが、机の下にすぐ身を隠したり、放送に従い迅速な避難を行ったりと、的確に動きました。実践する機会がない方が良いですが、実際に災害が起こった際は自分の命を守るために行動しましょう。

EVENT

●LGBT講演会

11月25日(木)に「性の多様性」についての講演会がありました。お話ししてくださったのは現在沖縄在住の竹内清文さんです。竹内さんは「多様性」をテーマとした東京オリンピックの聖火ランナーとして実際にトーチを持ち100m走ったそうです。そしてそのトーチを持ってきてくださっており、実際に持たせてもらいました。想像以上に重たいと感じました。講演会の中で竹内さんは、自分がLGBTのGであると教えて下さいました。私は最初LGBTに関しては、知識がなくてどんな話をするのかと思ったら、



日本にはこのLGBTのことで差別されて自殺を考えている人が多くいると話してくれました。私は、LGBTの人たち、そしてこの世の中の人たちのみんなを差別するのだけは、絶対にしないようにしようと強く感じました。竹内さんは、他にも久世の中学校や他の学校で講演会をされるそうです。貴重なお話をありがとうございました。

NEWS

●新しいALITの先生の紹介

本校に勤務されていたALITのゾラ先生に代わり、2学期から新しい先生が来られました！マオ先生です。生まれはカンボジア、アメリカ育ちの先生です。



早速インタビューしました！

Q: Why did you come to Japan? (日本に来たのはなぜですか?)

A: Because Japan is a beautiful country and has a rich culture.

And I want to study different cultures.

(日本は美しい国で文化が豊かだからです。そして異なる文化を学びたかったからです。)

Q: Why did you become an English Teacher? (なぜ英語の先生に?)

A: I want to show the students that they can experience many things.

And I want them to expand their horizon.

(生徒のみなさんに、色々なことを体験できると伝えたかったからです。)

みなさんの視野を広げてほしいと思います。)

Q: Messages to students. (生徒のみなさんにひとこと!)

A: Not be afraid to try new things. And try to be happy.

(新しいことに挑戦するのを恐れないうで。そして常に幸せであろうと心掛けて!)